

功績をたたえて

北海道社会貢献賞

北海道が実施する「北海道社会貢献賞」において、この度新得町から2人の受賞者が決まり、社会事業関係功労者表彰として2名に伝達式が行われました。



柴田みね子さん（写真左）、柴田勝雄さん（写真右）

社会事業関係功労者

柴田みね子さん（71歳）

温厚にして優しく責任感の強い人柄が認められ、平成4年12月1日に民生委員・児童委員に委嘱され、担当地域の福祉活動を積極的に行い、また、平成19年12月からは新得町民生委員協議会会計として現在までその重責を果たしています。
常に住民の立場に立つて相談・支援活動を行いながら、地域福祉の奉仕者として、地域のみならず町の社会福祉の推進活動に尽力されています。

柴田勝雄さん（71歳）

温厚にして優しく責任感の強い人柄が認められ、平成4年12月1日に民生委員・児童委員に委嘱され、担当地域の福祉活動を積極的に行っています。
常に住民の立場に立つて相談・支援活動を行いながら、地域福祉の奉仕者として、地域のみならず町の社会福祉の推進活動に尽力されています。

平成27年度 第25回地域安全 標語コンクール

新得町・清水町・鹿追町で構成されている新得地方防犯協会連合会（会長・浜田正利新得町長）主催の第25回防犯地域安全標語コンクールにて、新得町から小中学生あわせて4人が入賞し、10月19日、町公民館で表彰式が行われました。
応募総数は、3町15校から923点で、うち入賞は102点でした。

【小学生の部】

◆銅賞

名和 樹輝さん（新得小5年）

「犯罪は、いかのおすしで

ねじふせ」



◆佳作

清水 千晴さん（屈足南小5年）

「いじめはね 自分の心も

傷つくよ」

※清水さんは表彰式欠席

【中学生の部】

◆金賞

菜畑 竜太さん（新得中3年）

「一度だけ」気持ち一回

罪一生」



◆佳作

八田 綾香さん（新得中3年）

「あいさつで 増える笑顔

減る犯罪」



全国防犯功労者表彰

防犯荣誉銅章

竹浦 隆さん（69歳）

屈足防犯協会理事



昭和60年から屈足防犯協会役員として地域の防犯活動に積極的に取り組み、青少年の健全育成、指導をはじめ非行防止活動、歳末防犯活動及び各種キャンペーンなどの犯罪防止活動に尽力され、また、新得地区地域安全活動推進委員、新得地区少年補導員、新得地区防犯推進委員としても防犯活動に多大な貢献をされています。

平成27年度 新得町功労賞、奨励賞表彰

町の自治、産業、社会福祉、文化、スポーツ及び善行などを通して、発展振興に著しく功績のあった個人、団体として1個人、1団体に表彰が行われました。

自治功労賞

湯浅 亮さん（82歳）

昭和58年5月、町議会議員に初当選以来、連続8期32年の永きにわたり在職され、その間、議長を4期16年間、十勝町村議会議長会会長を2期8年間、町議会総務常任委員会委員長等を歴任されるなど、精力的な議会活動を通して、地域経済の振興と地方自治の推進発展に多大な貢献をされました。

また、昭和55年5月から平成8年7月までのうち農業委員会委員を通算16年間、昭和43年4月から平成4年4月まで新得町農業協同組合理事を24年間務められ、そのうち12年間、組合長代行理事として同組合の運営に大きく関わり、新得町の基幹産業である農業を発展させるなど、常に町民の先頭に立って活躍された功績は誠に大きいものがあります。



湯浅さん

文化奨励賞

人形劇一座「パセリ座」 （能登秀雄さん、真由美さん夫妻）

夫妻で農業を営みながら、昭和60年の結成以来、現在までの30年間、町内の図書館や保育所、幼稚園をはじめ道内各地で人形劇を発表し、多くの子どもたちに夢と感動を与え続けてこられました。使用する脚本、人形、舞台装置はすべて手作りであり、演目は昔話や宮澤賢治作品、グリム童話など30タイトルにも及び、上演回数は毎年20回以上。

また、道内でも珍しい、糸で操る「マリオネット」を演じるなど、夫婦の息の合った演技力は大変高い評価を得ております。

近年は、高齢者施設などでも公演し、より多くの人たちに人形劇を楽しんでもらうことで、文化の向上に積極的に取り組まれており、功績は誠に大きいものがあります。



パセリ座（能登夫妻）